空の軌跡AC-another chapter-

ジェイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

空の軌跡A C - another chapter -

【Nコード】

N1146BA

【作者名】

ジェイ

【あらすじ】

寝て起きたら転生していた少年、エリア。地方都市ロレントで第2の人生を始めた彼は、プレイヤー遊撃士として名を広めていく。物語の主人公たちと、ときにぶつかり、ときに協力しながら進む彼の冒険です。

これは、英雄伝説？ 空の軌跡シリーズの2次創作です。作者はみんな好きなので、アンチはありません。また、本作の主人公に原作知識は皆無です。それでもいいよ、という方はお読みください。

プロローグ

こんなことが、有り得るのだろうか。

「ほら、ミルクでちゅよー！」

「うっ、やっ！」

「ほら、飲まないと大きくなれないわよエリア」

「やあ〜っ!!」

寝て、起きたら赤ん坊になってました。

いやいやいや、ホントなんですよ。ほら見て、俺の手。ちっちゃくなっちゃってまあ可愛い。

色々意味分からんこともあるが、あれだ。俗に言う転生って奴だ。なんでこうなったかは知らん。

目の前には若い青髪の女性。哺乳瓶片手ににじり寄ってくるのを見るに、俺の母親らしい。

父親はぶ、ぶれいさー……？なんてのをやってるらしく、滅多に家に帰ってこない。ま、夫婦仲はいいらしいけれどね。

さてさて、俺の名前はエリア・オーフェン。女の子っぽい名前だが、れっきとした男なので、そこんところよろしく。

転生する前の名前もあったと思うが、なぜか思い出せん。まあ、今俺はエリアなのだから、踏ん切りつけるか。

恐らくもう戻れないんだろうし、喚いてもしかたねえ。腹括るしかないだろうさ。

「ほらほら〜」

「や、やあああ〜！！（そ、そんな粉っぽいものを近づけるな〜！！）」

七耀暦1186年5月24日、ゼムリア大陸南西部の国リベール王国の地方都市ロレントにて、転生者エリア・オーフェン、誕生。

幼少期 エリア5歳

この世界に産まれて5年。なんとか元気に生きている。友人も出来たし、お気に入りのお店のストレガー社製のスポーツシューズだって調子がいい。

いくつかが分かったことだが、この世界は前の世界と大きく違っている。たとえばアーツの存在。

戦術オーブメントというものを使うと、導力というエネルギーによって、魔法的な何かをこの世に具現化させることが出来る。それがアーツだ。

父さんが使っているのを目にしたことがあるが、ありゃあ凄いな。物理法則とかまるっと無視してるもん。

まあ、そんな風に平和に過ごしていたわけだが、なんだか最近きな臭くなってきた。

大人たちの会話をちよくちよく盗み聞きするんだが、どうも近所のエレボニア帝国との関係が怪しいらしいのだ。

「ねえ、おとーさん。ていこくとせんそうになるの？」

「そうだなあ、もしかしたら戦争になるかもなあ。」

「こら、あなた！エリアを不安にさせるようなこと言わないで！！！」

「す、すまん……」

超絶美人な母上にど叱られるとーちゃん（威厳皆無）。特徴がないのが特徴なこの親父が、どうやって母上を射止めたのだろうか、永遠の謎である。ちなみに父さんは、遊撃士ランクBらしい。思った以上にベテランで、かなりビビった。

これで俺が時々父さんの戦術オーブメントをパクって弄ってるって知れたらどうなるだろうか。

あ、なんか俺、適正的には水属性にマッチしてたみたい。ただ、地属性はてんで駄目だった。まあいいや。

あと、町から離れたところに住んでるエステルちゃんが、よくカエルとか持って追い回してきます。

俺の出身は日本。貧弱な坊やを地でいていた俺は、虫とかカエルとか大嫌いなんです。涙目で逃げます。

でも、釣りを一緒にしたりする数少ない友達だったり。べ、別に友達少なくて悲しくなんてないんだからねっ！

「エ〜り〜ア〜くん〜！あ〜そ〜ぼ〜！〜！」

「……ふう」

「あら、エステルちゃん来たみたいね。エリア、支度なさい」

「もう出来てるよ」

「まったくこの子は。なんでこんなに無愛想になっちゃったのかしら……」

ぶつぶついいながら台所へ行く母上と、我関せずでリベル通信を読んでいる父さん。いや、俺にもなんでか分からないんだ。ホントに表情筋が仕事しなくて……まったく。

今日はエステルちゃんと釣りに行く約束をしていた。肩にはロイドとかいう変なオッサンからもらった釣竿ピスキスハート。

「よーっし、釣るわよ!」

「今日は、ロックが狙い目」

「ふふん、大物釣れたらお母さんがご褒美くれるって」

「っ!?!」

「ご褒美!?!レナさんの!?!」

エステルちゃんのお母さん、レナ・ブライトさんは、ものすごい美人だ。実は俺の初恋の人（既婚者ということを知って絶望した）で、よくご飯に招かれているので、顔見知りなのだ。

「俄然やる気……出てきたぞ」

「エリアくん、気合入ってるね……あたしも負けない!!」

5歳の春。こうして友達とのんびり釣りなど嗜んでいるが、このとき俺は想像すらしなかった。

1年後、自分の身近な人が、戦火に巻き込まれるなんて。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1146ba/>

空の軌跡AC-another chapter-

2012年1月2日22時50分発行